

石峰&抱月のふるさと『地域まるごと博物館』

波佐ネット通信

No. 32 2015.8.31

地域研究センター協議会

【参加団体】

西中国山地民具を守る会
波佐文化協会
能海寛研究会
ほたる湯館G・ゴルフ場

企画展『能海寛の地域教育から120年』

～明治28年／波佐倶楽部・高島教育～

チベット巡礼探検家・能海寛が明治28年に興した「波佐倶楽部」と離島高島での「へき地教育」の実践から120年を迎えた。浜田市金城歴史民俗資料館では、企画展「能海寛の地域教育から120年」を9月1日(火)から28年3月31日(木)まで開催します。

波佐倶楽部は、寛が郷里で青壮年層に呼びかけ35名で設立した「地域教育」の団体で、郷土史の編纂、世界史の研究、禁酒運動、儉約貯金など幅広く活動した。高島での「寺子屋教育」は、18日間という短期間ではあったが、島民に与えた影響は大きかった。離島へき地教育の先駆者と位置づけられよう。

元禄時代に高島へ渡った石陽城主の家臣米山氏の貴重な記録を能海寛が書き写している。これらの事象を詳細に調査し、今回の企画展の運びとなった。期間中のご来館をお勧めします。

会場 浜田市金城歴史民俗資料館（金城町波佐） **開館日** 土・日曜日 Am9:00～Pm5:00

※ 団体で展示ガイドの希望や、平日に来館希望の場合はご連絡ください。(☎090-4697-2818)



浜田市金城歴史民俗資料館

「能海学」を構築する

能海寛研究会

能海寛研究会では、「能海寛生誕150年」を3年後に迎えるため、第123回定例学習会から能海寛著『世界に於ける仏教徒』をテキストに「能海学」の原典と位置づけて向う2年間で研究を深めていく。

初回は、9月12日(土)午後1時30分から、金城町波佐「ときわ会館」で開催される。

定例学習会は、毎年、偶数月の第二土曜日に開催、20年以上継続している定例学習会である。会員外でも聴講できるのでお気軽に参加いただくよう呼びかけています。

